契約理由書

1. 業務件名 令和6年度火山噴火時の緊急ハード対策高度化検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野 1-3-1 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
電 話：(092)411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、令和6年4月に策定された「i-Construction2.0」を踏まえて、火山噴火緊急減災対策砂防計画に基づく緊急ハード対策の高度化を目標に、無人化施工による Co 根固ブロック積工への MG の導入・普及に向けた課題の整理と解決方法の検討、携帯回線不感地帯における無人化施工への新たな通信技術の導入に向けた予察的検討、立入規制区域で現地状況の確認等を迅速・安全に実施するための四足歩行ロボットの試行を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・Co 根固ブロック積工への MG の導入・普及に向けた課題整理
- ・緊急時の無人化施工への新たな通信技術の適用に向けた予察的検討
- ・緊急時の現地状況確認等への四足歩行ロボットの適用に向けた試行
- ・報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 20 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 20 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及びコンクリート根固ブロック積工におけるマシンガイダンスの開発に向けて、施工の段階・要素技術ごとの具体的課題を的確に抽出する際の着眼点に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「コンクリート根固ブロック積工におけるマシンガイダンスの開発に向けて、施工の段階・要素技術ごとの具体的課題を的確に抽出する際の着眼点」に対する技術提案について、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長